

KAGAWA アンバサダーからのお便り～内藤 洋さん～

こんにちは。カナダ・バンクーバー在住の自然・動物カメラマンの内藤 洋です。

香川県の皆様におかれましては、2024年の夏はとても暑く長かったと聞いていますが、今、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

現在、在住しているバンクーバーは世界の住みやすい都市ランキングでは、常に上位トップ10に入る自然環境豊かな美しい町です。

市の北側は山がちなり、冬の間はダウンタウンから1時間以内で行けるスキー場が3軒あります。目の前にはすぐ海が広がり、シーズンになるとサケが産卵のため河川に遡上してきます。

私自身、ふだんは動物や自然を撮影していますが、バンクーバーにいる時は周りの風景や町の写真も撮っています。今回は動物ではなくて、幾つかの町の周りの写真をお見せしたいと思います。

バンクーバーを拠点に活動をはじめて40年が経ち、この間多くの国を旅してきました。時には-38℃の氷原で写真を撮り、+40℃のジャングルを旅したこともありました。時代の流れとともに、カナダ西海岸に位置するバンクーバーで見られる日本から入ってくる文化や食べ物等の影響が変化していくさまを目にしてきました。

20年以上前のことになりますが、香川県出身の方で、自宅でうどんの製麺所を営み、うどん玉をデリバリーするビジネスをしていた方がいました。時代が早すぎたのか、その頃はまだうどんに対する認知度が低かったのもあり、ビジネスは長くは続きませんでした。その後、ダウンタウンにもうどん屋さん(讃岐うどんではない)が1店舗できましたが、そのお店も間もなく店を閉めました。

その後、少しずつ日本食の認知が進み、小さな日本食の定食屋さんでこんなことがありました。小さなお子さんがお母さんと一緒に食事をしていました。カナダ人のお2人でしたので、興味津々で何を食べているのか見てみると、お母さんは鍋焼きうどん、お子さんは手には手巻き寿司、そしてほうれん草のおひたしをほおぼっていました。その時は、バンクーバーもここまで来たかと驚きとともに少々嬉しかったのを



スタンレーパークから見えるダウンタウンは水面に映るリフレクションがとても綺麗です



キャンビーブリッジから見たダウンタウン手前に見えるのがグランビルマーケットです

記憶しています。

その当時、高校の先生でサケの孵化場を学生たちと一緒に運営している友人がいました。

ある日、彼が「一番美味しいサケの食べ方を知っているか」と聞いてきました。

彼が説明を始めると、まずサケは塩をして強めの遠火でバーベキューで焼き、次にお米を炊きます。炊けたお米を手に取り、少し塩をつけてほぐしたサケを真ん中に入れます・・・？

それって、ライスボールかと聞くと、そうだと友人が答えました。

「僕が日本で何を食べて育ったと思っているんだい」・・・その頃のバンクーバーはその程度のおにぎりに対する認識でした。これが一番美味しいサケの食べ方なのだよと、その後もことがあるたびに彼は力説していました。

今では、バンクーバーの町にはうどん専門店が2店舗あります。その1店舗は日本で全国的に展開するお店で、これからフランチャイズでカナダ各地に店舗を展開していく予定だとのこと。おにぎり専門店も、現在のところ2店舗がオープンされており、これからは、説明することもなく、おにぎりの一言でカナダの皆さんが理解できる時代へと変化しつつあるようです。

最近、ラーメンは北米でもブームとなっており、ダウンタウンだけでも20店舗近くのお店が営業をしているとのこと、ありとあらゆる地方のラーメンが楽しめるといわれています。日本食のレストランは古くからありましたが、ある統計によると、現在バンクーバー全体のエリアには850店舗もの日本食レストランがあると言われていています。近年、日本文化の影響力は、食を始め映画やアニメ、音楽など急速に浸透しつつあります。

最近、日本を旅するカナダ人も多くなってきており、友人の中にはお遍路をして四国を回りたいというカナダ人も出てきています。

うどん好きだというカナダ人には、日本へ行った際には、必ず香川県を訪れ、世界一美味しい讃岐うどんを食するようにと強かに推し進めています。

当初、バンクーバーで暮らすようになった頃から考えると、現在では考えられないほどの日本文化の浸透を感じている今日このごろです。

国と国の距離は、短縮された旅の時間により、より近く感じられ、また文化の浸透により、より身近な場所になりつつあるような気がして、世界は少しずつ、狭くなっているような気がしています。

香川県の皆様も、機会がありましたら、ぜひ海外を旅していただきたいと思います

カナダで暮らす人々は、優しい人も多く、都会から一歩足を踏み出すと、そこには日本では



ホテルの改装工事中
カナダ国旗が周りに張られました

感じられないような大自然が広がっています。そんなカナダでうどんを食べてみるのも乙なことかもしれません。



カナダデー7月1日の夜は
花火大会が開催され
町全体でお祝いをします



夜のライオンズゲートブリッジに
霧がかかり
ダウンタウン全体が
浮遊しているように見えました



内藤 洋（ないとう ひろみ）さん

多度津町出身。

カナダを拠点に自然や動物の写真撮影を行う。極地取材としては、南極へ2回、北極圏へ9回撮影を行っている。北アメリカ横断、南北アメリカ縦断の写真撮影の旅を行った経験もある。

◇KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々に KAGAWA アンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されている KAGAWA アンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。